

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

<b>事業名</b>	会見・ブリーフィング記録作成		<b>担当部局</b>	外務報道官組織		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成4年度度開始		<b>担当課室</b>	国際報道官室		佐藤国際報道官		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅲ-2 報道対策, 国内広報, IT広報				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第15項		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	・我が国の外交政策に関し、外国報道機関に対して正確で時宜を得た発信を行い、我が国に対する好意的かつバランスのとれた外国報道を促進する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	・外務副報道官による在京特派員対象の英語による定例外国記者会見、及び不定期に重要案件につき在京特派員を対象として行っているブリーフィングの記録の作成を外部業者に委託する。作成された記録は、外務省ホームページに掲載する。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	6	3	3	2	2	
	執行額	3	2	4	-	-		
	執行率(%)	47.1	80.0	128.7	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	・海外における日本関連報道件数。 (英語による報道のデータベース検索による)		成果実績	件	907,963	1,035,983	1,264,226	1,069,391
			達成度	%	84.9	96.9	118.2	-
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	・定例記者会見の回数		活動実績 (当初見込み)	回	43	39	46	-
						( 48 )	( 48 )	
<b>単位当たりコスト</b>	( 5,310円/枚 )		算出根拠	・8,549千円(20~22年度の支出総額)÷1,610枚(同期間中の記録作成枚数合計)=5,310円				
平成23年度 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	作成料	2,066	2,066					
	計	2,066	2,066					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・会見・ブリーフィングの記録を作成することは、外国報道機関に対して迅速かつ正確に情報を発信する上で必要不可欠なところ、一般競争入札による調達とすることにより、より少ない予算で業務を遂行できる業者を選定したり、会見前に契約業者に関連資料を提供するなどにより、作業に要する時間を短縮させて予算を有効活用するよう努めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>・23年度予算において、本事業と旧案件名「外務大臣等の記者会見記録等英訳作成経費」、「プレスリリース等翻訳経費」、「資料翻訳費」を統合し、新たに案件名を「会見記録等資料作成費」として要求。</p>			

外務省  
4百万円

定例外国記者会見記録作成

【一般競争入札】

A (株)アーバン・コネクションズ  
4百万円

外務副報道官による定例外国記者会見等記録作成

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A. (株)アーバン・コネクションズ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
作成料	定例記者会見記録作成	4			
計		4	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. (株)アーバン・コネクションズ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アーバン・コネクションズ	定例記者会見記録作成	4	1	100
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					